

# 認定特定非営利活動法人アレルギー支援ネットワーク

## 2022年度（令和4年度） 事業計画書

### I. 事業実施の方針

- ① 組織・財政の基盤強化をする。
- ② 「アレルギー大学事業」および「医療機関における患者家族への食事指導事業」を基盤事業として発展させる。
- ③ 新型コロナウイルス感染拡大の状況下、インターネットを活用した事業を実施する。

### II. 事業の実施に関する事項

#### 1. 特定非営利活動に係る事業

##### (1) 情報の普及・啓発・交流事業

各地で行われる「アレルギーの会」の交流会、講演会、ホームページなどを通してアレルギーに関する科学的知識の普及啓発及び交流を行う。

##### 1) アレルギーの会支援事業

###### (ア) 事業内容

- ① 既存の会の活動を支援するため、インターネットを活用した(ZOOM)交流会を定期的開催する。要望の強い地域があれば会の新規設立支援をする。
- ② 「東海アレルギー連絡会」の事務局として、東海アレルギー連絡会の目的である「アレルギーなどの問題解決に関する活動」を行う。給食問題などアレルギー施策の向上をめざし、各地のアレルギーの会と協働して、自治体や諸団体への普及啓発活動や、平常時の災害対策活動と災害時の相互支援活動を行う。
- ③ ZOOMを活用した、研修会や勉強会の機会を設ける。
- ④ アレルギーの会を支えるリーダーのスキルアップを図るため、アレルギー大学基礎～上級に参加する会のリーダーおよびリーダー候補（各会3人以内/年）の資料代を免除する。
- ⑤ 事務局スタッフのスキルアップをはかるため、学会や研究会等に参加をする。

##### 2) 地域におけるアレルギー対策推進事業

###### (ア) 事業内容

- ①自治体などからの受託事業として、アレルギー患者家族の支援を行う。
  - i) 愛知県教育委員会「学校給食における食物アレルギー対応に関する検討委員会」の委員を務める。
  - ii) 蒲郡市教育委員会「食物アレルギー対応給食検討委員会」の委員を務める。
  - iii) 西尾市教育委員会「アレルギー対応委員会」の委員を務める。
  - iv) 愛知県アレルギー疾患医療連絡協議会の委員を務める。
  - v) 名古屋市公害保健課「名古屋市乳幼児アレルギー実態把握等に係る検討会議」の委員を務める。
- ②アレルギー大学修了生に対して地域や職場などへのアレルギー対策の普及啓発活動ができるように支援をする。
  - i) 人材のスキルアップと組織化を図る。
  - ii) 食物アレルギーマイスターおよびサポーターに対して、年に2回程度の会議を開催し、地域や職場などにおける患者支援に関する取り組みの報告と検討をする。

##### 3) 災害に備える事業

###### (ア) 事業内容

- ① 各地のアレルギーの会が、平常時から自助・共助・公助の仕組みを作っておくためのサポートをする。
- ② 緊急時のおねがいカードの普及をする。
- ③ 学会や災害ボランティアなどの団体と協同する。
- ④ 他地域で発生する大規模災害に備える。

#### 4) Webによる情報の提供

(ア) 事業内容

- ① HPの情報の追加と更新をタイムリーに行う。またHPの改修を行う。
- ② facebook に定期的に活動報告をする。
- ③ メールマガジンを2カ月に1回配信するとともに、その内容の見直しを行う。

#### 5) アレルギー相談事業

(ア) 事業内容

- ① E-mailや電話による相談  
ホームページなどの閲覧者や園や学校などから、Eメールや電話によるアレルギーなどの相談に対して各分野の専門家などによるアドバイス活動を行う。
- ② 乳幼児アレルギーオンライン相談システム

#### 1) 2) 3) 4) 5) を総合的に企画運営する。

- (イ) 実施予定日時及び場所 随時  
(ウ) 従事者の予定人数 6人  
(エ) 受益対象者の範囲および予定人数 会員および一般患者・家族 多数  
(オ) 収入見込み額 ￥ 2,700 (千円)  
(カ) 支出見込み額 ￥ 2,700 (千円)

#### 6) 講演会・講習会などの開催および講師派遣事業

(ア) 事業内容

- ①アレルギーなどに関わる科学的知識や実生活に役立つ情報を広げる講演会や講習会などをWebで行う。
  - i) 「学童保育におけるアレルギー対応研修会」  
「食物アレルギーのある子どもの栄養食事指導」  
「園や学校給食のアレルギー対応献立の作成と安心安全な調理手順・配膳方法」  
など、テーマと対象を絞った講演会や講習会
  - ii) アレルギーっ子のフェアに代わるイベントを検討する。
- ②自治体や企業等からの依頼に応じ講師（アレルギー専門医・管理栄養士など）を派遣する、又はWeb講座を行う。
- ③各地のアレルギーの会が主催する講演会に協力する。

- (イ) 実施予定日時及び場所  
(ウ) 従事者の予定人数 7人  
(エ) 受益対象者の範囲および予定人数 不特定多数を対象。  
(オ) 収入見込み額 ￥ 1,000 (千円)  
(カ) 支出見込み額 ￥ 1,000 (千円)

## (2) 専門職の育成支援事業

### 1) 「アレルギー大学」事業

#### (ア) 事業内容

##### ① 「アレルギー大学」

愛知、千葉、沖縄にてインターネット講座を開講する。

##### ② 「アレルギー大学ベーシックプログラム」

栄養士や保育士養成校の学生を対象に、アレルギー大学・インターネット講座を開講し、修了認定証を発行する。

千葉は「NPO法人千葉アレルギーネットワーク」、沖縄は「沖縄アレルギーゆいまーるの会」が独立採算で運営する。

##### ③ 企業においてアレルギー大学・インターネット講座を開講する。

##### ④ テキストの改訂版発刊 (2023年度・第18期アレルギー大学から使用)

##### ⑤ 講座配信システム(All e-ラーニング)の再構築

(イ) 実施予定日時及び場所 2022年6月～2023年2月 全国

(ウ) 従事者の予定人数 6人

(エ) 受益対象者の範囲および予定人数 会員および一般患者・家族 多数

(オ) 収入見込み額 ¥13,000 (千円)

(カ) 支出見込み額 ¥13,000 (千円)

## (3) 調査研究事業

### 1) 自主研究事業 今年度は実施しない。

### 2) 共同研究事業

#### ① 外食産業調査研究事業 (名古屋学芸大学との共同事業)

##### (ア) 事業内容

名古屋学芸大学(和泉教授)と協同でおこなった外食産業の実態調査をもとにしたマニュアルを、ホテル・旅館等で汎用できる内容にし、広く活用をしてもらう。

(イ) 実施予定日時及び場所 随時、事務所

(ウ) 従事者の予定人数 3人

(エ) 受益対象者の範囲および予定人数 会員および一般患者・家族 多数

(オ) 収入見込み額 学芸より支給 (千円)

(カ) 支出見込み額 (千円)

### 3) 受託事業

#### ① グループインタビュー

##### (ア) 事業内容

企業より委託を受け、アレルギー患者家族に対し、グループインタビューを実施する。

(イ) 実施予定日時及び場所 随時

(ウ) 従事者の予定人数 1人

(エ) 受益対象者の範囲および予定人数 随時

(オ) 収入見込み額 210 (千円)

(カ) 支出見込み額 210 (千円)

#### ② アトピー性皮膚炎小児観察研究 (PEDISTAD)

##### (ア) 事業内容

「医療用医薬品の外用療法では疾患のコントロールが十分でない、又は外用療法が医学的に推奨されない、中等症から重症のアトピー性皮膚炎を有する小児患者における、前向き、観察的、縦断的研究」をあいち小児保健医療総合センターにおいて実施するにあたり、その事務スタッフを派遣する。

(イ) 実施予定日時及び場所 2019年5月～2026年3月、あいち小児保健医療総合センター

- (ウ) 従事者の予定人数 2人
- (エ) 受益対象者の範囲および予定人数 小児患者10症例
- (オ) 収入見込み額 ￥ 100 (千円)
- (カ) 支出見込み額 ￥ 100 (千円)

#### (4) 関連用品の販売普及事業

##### (ア) 事業内容

定款第三条「この法人は、日本国民に対して、アレルギー、アトピー、化学物質などの問題解決およびその患者支援に関する事業を行い、もってすべての国民の健康で快適な生活に寄与することを目的とする。」を達成するため、アレルギーなどの方ができるだけ安心して使用できる日常生活用品等の開発、普及、販売等の事業をおこなう。

今年度は、「おいしく治す食物アレルギー攻略法」改訂版 の出版準備をする。

- (イ) 実施予定日時及び場所 随時、 事務所
- (ウ) 従事者の予定人数 6人
- (エ) 受益対象者の範囲および予定人数 会員および一般患者・家族 多数
- (オ) 収入見込み額 ￥ 2,500 (千円)
- (カ) 支出見込み額 ￥ 2,500 (千円)

#### (5) 医療機関における患者家族への食事指導事業

##### (ア) 事業内容

医療機関と委託契約を結び栄養・食事指導及び食物負荷試験の介助を行う。

従事者育成のため、随時あいち小児保健医療総合センターアレルギー科での研修を行う。

また、新規出張先を増やす。

指導は、アレルギー大学を修了、またはそれに相当する管理栄養士で、常勤2名、非常勤5名が担当する。

年1回「出張食事指導運営会議」を開催し、指導件数・食事指導後アンケート調査結果の報告等をし、医師からの要望や改善提案など、意見交換をする。

- (イ) 実施予定日時及び場所：契約先医療機関 月1～5回
- (ウ) 従事者の予定人数：7人
- (エ) 受益対象者の範囲及び予定人数：医療機関受診患者・患者家族 多数
- (オ) 収入見込み ￥ 8,500 (千円)
- (カ) 支出見込み ￥ 8,500 (千円)

## 2. その他の事業

- (1) 販売事業は従来どおりアレルギーの分野のみとし、その他の事業は行わない。
- (2) 愛知県職員の「2年目職員研修 (NPO・福祉施設)」e-ラーニング研修の協力